

平成23年度 事務事業マネジメントシート

事業名	議会図書室利用推進事業			会計	款	項目	大手	小事
政策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的の行政運営（行政の充実）		主管課	議会事務局			
施策	6-3	地方分権・広域行政への取組		主管課長	福留 克志			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	・市民 ・議員 ・職員	意図	議会図書室の書籍等を充実させ、市民・議員・職員にも使いやすい図書室とする。
事業内容	図書の充実はもとより、官報・広報・刊行物の公文書の保管や、議事録や議会に関する文書等の充実に努めるとともに、積極的に情報公開を行い図書室の利用推進を図る。			
事業開始から現在までの状況変化	書籍や官報・広報・刊行物等の公文書の収集を中心に整備を行っているが、情報公開を積極的に進めることから、各議員が調査研究のために必要な経費の一部として交付されている政務調査費や職員の行政課題研究報告書及び各常任委員会が実施している行政視察報告書を公開している。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成21年度	平成22年度	平成23年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	書籍の購入冊数	81	65	32	冊	→→
②							
③							
④							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） ・ 図書の購入については、毎年予算を計上して購入しているが、充実までは至っていない。 ・ 市民や職員の利用が少ない。
事務事業のコスト		平成21年度	平成22年度	平成23年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		763,000	740,200	757,600			
事業費(b)(円)							
うち一般財源							
職員給与費(c)(円)		763,000	740,200	757,600			
人役・職員(人)		0.10	0.10	0.10			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	B 達成できなかった
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	II 要改善（事業は継続するが、更なる改善が必要）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H23)の改善計画	予算の範囲内において図書の充実を図る。
②今年度(H23)に実施した取り組み	限られた予算の範囲内において、購入する図書を選定する。

③取り組みの課題	議員が政策形成や立案能力の向上を図るための書籍等の資料が不足している。また市民や職員の議会図書室の利用が少ない。
④今後の改善計画	図書購入の工夫や、図書室の利用のPRに努める。また、規定の整備を行う。